日本ボーイスカウト京都連盟

京都第38団育成会

年次総会—資料

1983

昭和58年11月19日（土）

於　長休寺本堂

年次総会次第および議案

65部 35名参

開　会　式

1, 開式のことば
2, 国　旗　儀　礼
3, 讃歌　「衆　会」
4, 礼　　拝
5, 育成会長挨拶
6, 閉式のことば

会　　議

1, 団委員長挨拶
2, 議長・副議長の選出
3, 議長挨拶
4, 記録係の任命

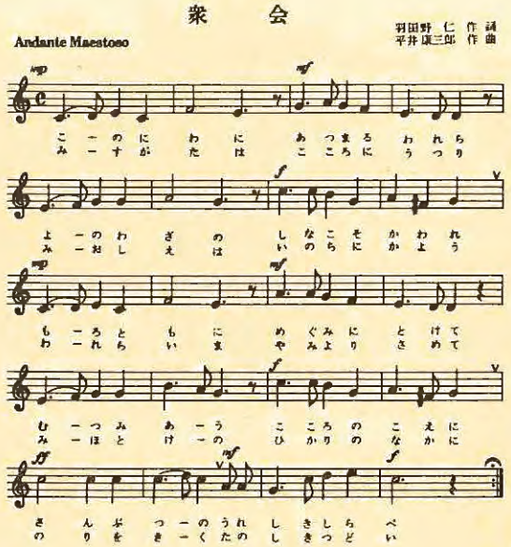
議　　案

1, 昭和58年度各隊活動、団行事報告。
2, 昭和58年度収支決算報告。
3, 昭和58年度顧問、育成会長、会計監査の選出。名誉会員の推薦。
4, 昭和59年度団委員並びに役務分担承認。
5, 昭和59年度各隊指導者選任報告。
6. 昭和59年度活動計画について。
7, 昭和59年度収支予算について。
8, その他。

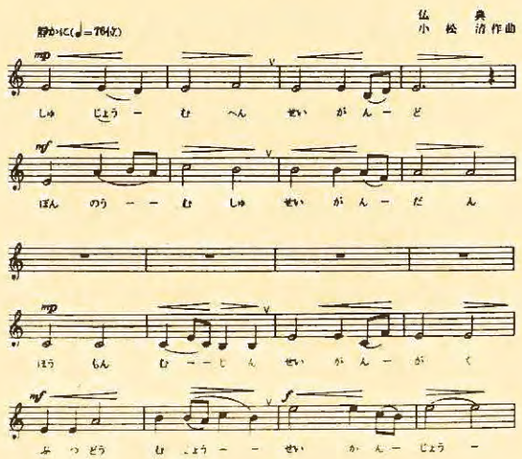
閉　会　式

1, 開式のことば
2, 小川顧問の話し
3, 讃歌　「四弘誓願」
4, 礼　　拝
5, 国　旗　儀　礼
6, 閉式のことば

衆　　会



四　弘　誓　願



ご　あ　い　さ　つ

三指

団育成会の皆様には京都才38団ボーイスカウト活動に何かと御協力を賜わり心よりお礼申し上げます。当団も59年には25周年を迎えようとしております。これ迄の間には多くの育成会の方々、又はリーダー諸氏の御努力があった事は云うに及びませんが、小川先生とその御家族のスカウト活動に対する御情熱が今の38団を支えているものと感謝の念で一杯でございます。

スカウト活動も現在の社会状勢の変化と共に新しい考え方で指導育成をしていかなければならないと思う今日でございます。

今後ともスカウトは子供達ですが、それを育成するのは親である事を皆様方に御理解頂い益々の御支援を賜りたくお願い申し上げます。

弥栄

昭和58年11月19日

団委員長　　西村恭一

年間の反省

今年の年間プログラムのテーマおよび目標の決定をしたけれども、隊方針は昨年と同じ、"やくそくとさだめの実践の中でスカウトを体験的に学ばせる"ということと今年は毎月の"テーマと目標"をスカウトに充分に浸透させるということもつけくわえた。スカウトにとっては最も大切でさびしさのやくそくとさだめ実践と、あそびながら楽しいテーマをけじめをつけて組活動隊活動を行なってゆきたかった。しかし隊としてはプログラムに追われてプログラム主体の活動になってしまい、スカウトのやくそくとさだめの実践において指導がゆきとどかなかった。スカウト1人1人を見て指導するという点が欠けていたように思う。また父兄や成育会の協力も活動をするうえで大変重要である。各集会において食事、交通などでの協力はなくてはならないものであります。
しかし父兄との集会をもっと充分におこなって、スカウト活動を理解してもらい、協力しやすいようにリーダー側が考えていかなければいけない。

活動報告

月	テーマ	活動日
10	まわれ右	隊集会 17日
11	サンパチウォークマン	隊集会 21日，本部会議 17日 DMいきつぎ 1日，DM 24日 DC 25日，特別隊集会 7日，
12	ジャンボカルタ	隊集会 19日，本部会議 10日， DM 22日，
1	北山グマを発見せよ	隊集会 23日，本部会議 13日， DM 27日，DC 25日
2	白銀のレーサー (スケートに変わる)	隊集会 20日，本部会議 17日， DM 23日，
3	ウルトラトライアスロン	一泊隊集会 4月2日～3日， 本部会議 15日，
4	STOP & GO	隊集会 17日，DM 21日，
5	作るぞ レザークラフト	隊集会 22日，本部会議 15日 D.M 19日
6	インップ村のカーニバル	カブラリー 19日，本部会議 4日 DM 21日
7	あしがら山の金太郎	キャンプ 7月29日～8月1日 本部会議 キャンプ反省会 8月2日
8		隊集会 プール 21日
9	なるほどザサンパチ	隊集会 18日，本部会議 17日 DM 15日
10	草原のカブティアン	隊集会 23日，本部会議 17日 DM 31日

一年を振り返って

この一年はじめての隊長として活動又勉強させていただいたのですがやはりいろいろ反省すべき事を残した様に思います。

特に感じた事として全体的な出席率の低下があります

これにはいろんな事が原因となっていると思いますが

○スカウトのスカウト活動への興味の低下　○クラブ・じゅくとの比較

などがあげられるのではないかと思われますが、もちろんその中でリーダーサイドの計画・指導にも問題があったと思います。

やはり一年目の隊長と言うことでリーダーへの指示がなかなか行くできずリーダーの方もやりにくかったのではないかと思われます。又リーダーの面々ももう少し積極的に活動に参加してほしいと感じた事もありました。

又自分も年齢的に若く本部スタッフと年もそう違わないため知らず知らずの間になれあいの雰囲気になりがちで、又それがスカウトへの接し方にも影響したのではないかと思います。

そう言った意味でリーダー・スカウトを上で締めてもらう隊長と言うものが必要じゃないかとも感じました。今年勉強した事を生かして来年は違った角度からボーイ隊の活動に参加させてもらおうと思っております。最後にこの一年いろいろ協力していただいた団委員さんリーダーのみんなその他もろもろのみなさんどうもありがとうございました。

ボーイ隊　隊長　西村浩行

58年度　B.S隊　活動報告

年　間　プログラム

月	テーマ（サブ・テーマ）	隊集会	摘要
10	スマートネス（基本）	10/31 長休寺	
11	結ぼうロープ（結索）	11/28 加茂川andハウス	誓いの式
12	出血多量（救急）	12/19 長休寺	
1	目的地近し（読図）	1/30 毘比羅山	1/1 新年のつどい 石田君2級進級
2	さがせ雪の国（ハイキング）	2/27 ニ瀬～曹船	
3	本日は晴天なり（通信）	3/20～3/21 春季キャンプ（白井キャンプ場）	3/13 キャンプ説明会
4	めざせスーパーマン（体力づくり）	4/24 加茂川中学	4/5～4/6 進級試験 一泊（1級）
5	もうメジャーはいらない（観察計測）	5/29 沢池	陽田、南部君2級進級
6	おいしく作ろう野外料理（野外料理）	6/26 静原キャンプ場	6/2 地区B.Sラリー 6/3～6/4 キャンプ下見
7	今日からキャンプ（健康安全）	7/24 長休寺	キャンプのテーマ決定 7/8 父兄説明会
8	楽しくなければキャンプじゃない（キャンプ）	8/3～8/8 夏季キャンプ	下坂君2級 山内君1級進級
9	サンパチ卒業式（反省）	9/11 高野ボーリング場	

班編成　◎＝班長　○＝次長　（級は58.11.12現在）

鯉班　◎高橋(2)　○山内(1)　西脇(初)　宮本(初)　宮谷(初)　木野(初)　陽田(初)　入矢(初)　多門(初)

鷲班　◎桂(初)　○下坂(2)　陽田(2)　原田(初)　田中(初)　三条場(初)　西田(初)　高橋(初)　西山(初)

野牛班　◎松永(2)　○石田(2)　南部(2)　西山(初)　小野(初)　山口(初)　田中(初)　山下(初)

リーダー

隊付　小林　福永　井上　副長補　吹田　山川

上級班長　服部　副長　入矢　中西　隊長　西村

・「サンパチ」消メツ
・隊キャンプ

58年度　シニアスカウト隊　活動報告

10/7(木)　グリンバー会議　　㊥ 松本り、松本ミ、竹村、福永
・班名 班構成　・年間プロ

10/14(木)　T・M　　㊥ 小林、多門
テーマ決定「14人の挑戦者」
サブテーマ ‥‥ 止まらず もどらず あきらめず
隊内組織　年間プロ 決定

10/30(土)　金沢2団との交流　　㊥ グリンバー、西村

11/2(火)～3(水)　入隊式 … 雲取山 東屋大山小屋 にて
・袖岡・南・多門の入隊を認め シニア章を授与

11/14(日)　北山地区 シニアラリー　　㊥ 松本り、松本ミ、服部、西脇
(奈良 飛鳥にて自転車ラリー)　南 袖岡・井上

11/27(土)　T・M　　㊥ 西脇
12月 団レセプションについて (模擬店の企立)

12/9(日)　団レセプション
スケルトンズ班 … フレンチドッグ　シリウス班…うどん
インパルス班 … たこやき　及び "のみの市"

12/26(日)　T・M　　㊥ 松本り、松本ミ、竹村、福永、西脇、南
一年の反省、及び 来年に向けて

1/9(日)　受験生への激励会 "しゃぶしゃぶパーティー"

2/10(木)　T・M　　㊥ 松本ミ、井上、松本り、園田、西脇
サンパチトライアスロン、交流会について

2/24(木)　T・M　　㊥ 松本ミ、井上、松本り、小林、竹村、西村
サンパチトライアスロン、名刺について

4/6(水)　T・M　　㊥ 三田、西脇、小林、多門

4/29(金)　G.S 27団 との交流会 (当日までに打合せ 3回)

5/14(土)　T・M　　㊥ 竹村、三田、多門
遠征、サンパチトライアスロンについて
アメリカ遠征 きまる

5/8(日)　琵琶湖にてヨットセーリング　　参加 … 松本り 服部

6/11(土)　T・M
遠征について … 各班毎

7/3(日)　T・M　　㊥ 多門
遠征の行程 決定

7/24(日)　T・M　　㊥ 南・多門
遠征の最終決定

8/10(水)　送行会

◇進級及 技能章取得
・隼章　7/1 服部憲一
・安全…西脇・服部　・野営…服部　・電気…西脇　・有線通信…松本り
・測候…松本ミ　・野営管理、水泳、絵画 … 松本ミ

◇第26回大谷スカウト名誉奉仕 訓練 (3/26～30)　参加、松本ミ・服部
◇仏教章 取得　授与 … 1/12　松本道典

<一年をふりかえって>
今年はグリンバーをはじめとしてある程度充実した活動ができた一年であったと思える。14人という中程度の組織の中で各個人が自主的に積極的に活動したと思う
その例として現在まだ未実施ではあるが "サンパチトライアスロン" と銘うって地区のラリーを主催して その計画・立案と意欲的にとりくみ 今いつでも実施できる状態にあることがあげられる。この案についてはスカウトの何か大きなことをやってみようという Needs から生まれたものであり喜ばしいものである。このような意欲を是非これからもくみ出し 自主的活動の中に位置づけていきたいと思う
この実施は 次年度の中で 実現すべく準備をしていきたい
次に進級については 昨年度のような派出なものではなかったにしても各個人の個性にもとづき 進級及 技能章の獲得に意欲をもやしている
その中で隼スカウトが1名生まれ もうまもなく38団 第一号の富士スカウトも生まれようとしている　今後も彼らのあくなき挑戦に期待したい
最後に今年は38団 初まっていらいのアメリカ遠征が実現した。これは横浜39団のご好意により サンパチシニアも参加させてもらった。参加した5名のスカウトはいろいろな体験を1二週間の旅を通して 今新たな気持ちでスカウティングにはげんでいる　彼らは次年度のグリンバーとなる諸君であり この体験を生かし シニア隊のけん引車になってもらいたい
長年の懸案である委員会制の充実などいろいろな課題を残しつつも 今後の発展を見守ってもらいたい

S.S隊々長　本多

彩 RS38 昭和58年度 年間報告

ROVER INFORMATION

昭58年 11月 19日(土)

担当: ローバ隊長 大藪俊一

1 隊集会記録

	9/25	10/6	11/3	12/1	1/	3/2	3/27	6/1	7/5	8/6	9/10	10/13	11/3
11月							新歓 服部宅						
輸の 大藪宅	○	○	○										
○ 中西	○	○	○	○				○	○	○		○	
○ 山川勝	○	○		○					○	○	○	○	
○ 西村	○	○		○		記		○			○	○	
+☆ 五十嵐(ばばたつ)	○	○	○	○						○			
石田○ 山岡										○			
○ 市川						録				○			
○☆ 吹田(ばばたつ)			○					○	○	○	○		
+ 黒宮	○	○	○	○					○				
+ 小島		○	○	○		な				○	○		
○ 山川裕	○	○	○						○	○	○	○	
杉原				○									
大藪奥様		○	○	○						○	○		○
つるた副	○	○						○	○		○	○	
服部副		○						○	○		○	○	

2 中村 TOPICS

自分から申し上げる。

(1) 久びさの海外派遣

西村くん…… 米国西海岸 (横浜友団の米国ツアーに同行)
中西くん …… 青年洋上大学にて 中国東北へ…
山川勝 … 英国へ (大学卒業前後の調査のため)
大藪隊長…… 西ドイツ (Business Trip)
吹田チュー …… 琵琶湖

(2) 主な活動

1) 月1回の隊集会にて各種テーマ討議・ロバリング トウ サクセスの輪読
2) 25周年に向けて ローバとしての主体を持った企画

(3) その他

隊員の出席率低いためか、多少低調ぎみ。しかしRS活動としては定着したと思える。

2 来年度に向けて

25周年頑張ろう。マンネリをうちやぶらず、月1隊集会でいきます。

昭和58年度団委員会開催記録 S57・9・14～S58・11・8

第1回団委員会(新旧合同) 昭和57年9月14日(火) 於ハウス長休ホール 19:10～22:30

出席者=西村, 中川, 多門, 橘, 黒宮, 原田, 西脇, 高橋, 宮本, 下坂, 小川, 末吉, 山内, 宮谷, 小林, 福永, 隅田, 西田, 桂, 南部, 以上20名内旧委員13名出席(54%)

欠席者=松本(敬), 石田, 山川(連絡有)

第2回団委員会 昭和57年10月12日(火) 19:30～21:00

出席者=西村, 中川, 高橋, 桂, 田井中, 原田, 隅田, 和田, 青山, 宮谷, 末吉, 小川, 山内,

欠席者=西脇, 西田, 宮本, 福永(連絡有)

河原, 黒宮, 小林, 竹村, 山川, 下坂, 五十嵐(連絡無) 出席率54%

第3回団委員会 昭和57年11月9日 於 ハウス長休 19:45～21:45

出席者=西村, 中川, 河原, 下坂, 高橋, 黒宮, 福永, 桂, 田井中, 原田, 小林, 竹村, 宮本, 隅田, 西田, 山川, 五十嵐, 小川, 末吉, 山内(20名出席83%)

欠席者=和田, 青山, 西脇, 宮谷(連絡有)

第4回団委員会 昭和57年12月14日 於 ハウス長休 19:50～22:00

出席者=西村, 中川, 河原, 下坂, 高橋, 黒宮, 田井中, 原田, 小林, 竹村, 宮本, 西田, 山川, 五十嵐, 小川, 青山, 西脇, 末吉, 山内 (19名 %)

欠席者=宮谷, 福永, 桂, 隅田, 和田(連絡有)

第5回団委員会

昭和58年1月22日 於)加茂川荘 18:00～18:30

出席者 中川, 西村, 河原, 黒宮, 桂, 田井中, 原田, 小林, 西田, 西脇, 下坂, 山内, 山川, 五十嵐, 末吉, 小川

欠席者(連絡有)高橋, 福永, 宮谷, 和田, 青山, 竹村, 宮本, 隅田(出席率67%)

第6回団委員会

昭和58年2月8日 於)ハウス長休 19:30～21:30

出席者 中川, 西村, 高橋, 福永, 宮谷, 原田, 和田, 小林, 隅田, 西脇, 下坂, 山内, 山川, 五十嵐, 末吉, 小川

欠席者(連絡有) 黒宮, 桂, 田井中, 竹村, 宮本, 西田 (連絡無)河原, 青山 (出席率67%)

第7回団委員会

昭和58年3月8日(火) 定例 於)ハウス長休 19:45～22:00

出席者 中川, 西村, 高橋, 宮谷, 田井中, 和田, 青山, 宮本, 隅田, 西田, 西脇, 下坂, 山内, 五十嵐, 小川

欠席者 (連絡有) 河原, 黒宮, 福永, 桂, 小林, 竹村, 山川, 末吉, (連絡無) 原田 (出席率63%)

第８回団委員会

昭和５８年４月１２日（火）　定例　於）ハウス長休　１９：５０－２１：４０
出席者－中川，西村，河原，高橋，黒宮，原田，宮本，隅田，西田，西脇，下坂，山内，山川，五十嵐，末吉　（１６名）７０％
欠席者－届出有　福永，桂，小林，竹村　　届出無　田井中，和田，齊山

第９回団委員会

昭和５８年５月１０日（火）　定例　於）ハウス長休　１９：５０－２２：００
出席者－西村，河原，高橋，黒宮，宮谷，田井中，原田，和田，小林，隅田，西脇，下坂，末吉，五十嵐，山内，小川（１６名７０％）
欠席者　届出有－中川，桂，宮本，西田　届出無－福永，齊山，山川，竹村

第１０回団委員会

昭和５８年６月１４日（火）　定例　於）ハウス長休　２０：０５－２２：００
出席者－中山，西村，高橋，黒宮，桂，宮谷，田井中，和田，小林，宮本，隅田，西脇，下坂，山川，五十嵐，末吉，山内（１７名７４％）
欠席者　届出有－河原　届出無－福永，原田，齊山，竹村，西田

第１１回団委員会

昭和５８年７月１２日（火）　定例　於）ハウス長休　２０：００－２２：００
出席者－中川，西村，高橋，黒宮，田井中，原田，和田，西脇，下坂，山川，五十嵐，末吉，山内（１３名５３％）
欠席者　届出有－宮谷，隅田　届出無－河原，福永，桂，齊山，小林，竹村，宮本，西田

第12回　8月30日，第13回　9月13日，第14回　10月11日，第15回　11月8日，

指導者養成委員会

担当　末吉，五十嵐，

第10回 ボーイスカウト指導者講習会　57.11.14 宥清寺
山川 裕之，南部忠之，吹田元路

W.B研修所カブスカウト滋賀第7期　58.4.29～5.2 仏性野野営場
奥田 純夫

W.B研修所カブスカウト京都第9期　58.5.2～5.5 青少年野外活動センター
山川 勝也，井上久美，福永裕子

カブ隊保護者会報告

カブ隊年間行事計画に基き，隊リーダーからの要請により，保護者会としても積極的に参加し，隊活動の運営が円滑に進行するように援助しました。

また，カブ隊保護者各位の親睦も，より一層深まり，隊活動に対して十分な協力と奉仕が出来ました。

末尾ながら先輩諸氏ならびにカブ隊保護者各位の御協力に対しまして感謝致します。

―活　動　記　録―

57年 10月16日	38団育成会総会	
30日	新入隊説明会	
11月13日	長休寺報恩講	
21日	隊集会(仮入隊式)，輸送	静原
12月 4日	カブ隊保護者会	
19日	カブ隊入隊式	下鴨神社
	団行事参加．レセプション	
30日	早起き隊集会 "カップスードル炊き"	

58年1月1日　新年の集い
23日　隊集会　雪中ハイク　〃輸送、炊出、奥貴船
24日　38団新年懇親会　京銀加茂川寮
2月10日　カブ隊保護者会懇親会　栗凡亭
20日　隊集会　スケート　〃輸送　八瀬
24日　合同テーマ委員会
26日　カブ隊父の会懇親会　おおい
3月18日　一泊舎営説明会
4月2,3日　隊集会　一泊舎営　〃輸送、炊出　白井
17日　隊集会　サイクリング　木野加茂
5月22日　隊集会　皮革加工
23日　合同テーマ委員会
6月19日　カブラリー、北山地区　〃ゲート製作　宝ケ池
7月2日　夏舎営説明会
29日～8月1日　夏舎営　〃輸送、炊出　大江山
6日　舎営保護者会反省会
21日　隊集会　水泳　箕保プール
9月18日　隊集会　御所

—以上—

58.9.30.
野行担当　和田喜與太

健安57年度活動報告

担当　西脇

12月19日　スカウト傷害保険加入契約
2月　カブスカウト新入隊員及びその家族の血液型調査
7月13日　健安地区役員会　(於、ハウス長休)
9月12日　日赤救急法講習会開講　(於、宥清寺)

受講日(8日間)　9/12(月)　9/14(水)　9/16(金)　9/19(月)　9/21(水)　9/26(月)　9/28(水)　9/30(金)

受講者　S.S　袖岡君、南君
D.M　下坂様
育成会員、平野様、服部様
団委員、西脇

北山地区健安委員長　下坂代、副　西脇
8日間奉仕させて頂きました。

以上。

58年度進歩担当報告

10月8日 地区進歩委員会

技能章考査員に就いて.

12月22日 初級進級面接会

隅田珠希. 高橋淳嗣. 西山大佳夫. 山口真也

田井中督司. 入矢一郎

1月1日 初級進級面接会

多門雅弘

1月28日 二級進級面接会

石田昌徳

6月18日 初級進級面接会

山下智也

6月26日 二級進級面接会

南部豊. 隅田茂亜

7月16日 一級進級面接会

山内徹也.

二級進級面接会

下坂直司

日赤急救法講習会受講

袖岡淳. 南康成

団推薦技能章考査員

末吉央伯. 中村三之助

鶴田茂一. 本多直樹

榎本信也. 大藪俊一

河原昌史. 末吉邦康

西村浩行. 山川勝也

大藪完爾. 中西浩

組織拡張担当報告

1 カブスカウト隊員の入隊説明会

昭和57年10月30日 於 ハウス長休 午後7時

入隊希望者数 8 名 入隊希望者本人oo 両親参oo

2. 昭和58年度 日本連盟登録申請

登録日. 昭和58年2月20日(日) 午前9.0~12.0

於. 宥清寺

スカウト 指導者. 団委員 登録人数表

	指導者	隊員	計
団委員	19 名		19 名
カブスカウト隊	8 名	24 名	32 名
ボーイスカウト隊	6 名	26 名	32 名
ニュースカウト隊	5 名	14 名	19 名
ロバースカウト隊	5 名	5 名	10 名
	(団 19 名) (指 24 名) 43 名	69 名	112 名

(役務.又は所属等の重複するものは 主たる役務所属にて登録した)

3. 入隊.上進時期の移行について

2年ほど前に. 当団において日本連盟教育規定に定める. 入隊上進時期移行について検討されたが, 結論を見送っていた。しかし 昭58年当初より 京都連盟 北山地区等で審議された結果. 日連教育規定を遵守する方針が決定された. 当団においても今年度より時期移行を行うことで決定. 現在移行中であるが. いろいろ諸問題もあり試行錯誤しながら. 前進した.

担当 . 下坂紀一

財政提案

理事

日頃活発な同窓会活動と協力を賜り厚く御礼申し上げます。昭和58年度育成会費及び年間行事費徴収が預金銀行不渡とな生じ明細出返信(電話2ニー3561)に変っています。毎月5日に自動振込になっていますが、前日には各団の口座にお確かめいただきますように。今後とも御協力をお願い申し上げます。

育成会費及び年間行事費納入について

	カブスカウト	ボーイスカウト	シニアスカウト
育成会費1ヵ月分	1,500	1,500	1,500
年間行事費〃	2,000	2,000	1,500
合計〃	3,500	3,500	3,000

尚、同一保護者で2名以上のスカウトが在籍する場合は2人目以上は、育成会費及び、500円控除した額を納めて下さい。ローバースカウトの保護者は維持会費1口500円を納めて下さい。

昭和58年度 育成会 収支決算報告書

自 昭和57年9月1日
至 昭和58年8月31日　　(単位 円)

収入の部 科目	予算	決算	差額	支出の部 科目	予算	決算	差額
入団費	16.000	18.000	2.000	登録費	300.000	272.900	27.100
育成会費	1.085.000	1.055.500	△ 29.500	保険料	50.000	33.558	16.442
年間行事費	1.380.000	1.442.000	62.000	ハウス管理費	200.000	172.600	27.400
(カブ隊)	552.000	566.000	14.000	団行事費	100.000	90.161	9.839
(ボーイ隊)	576.000	624.000	48.000	団備品費	150.000	152.958	△ 2.958
(シニア隊)	252.000	252.000	0	研修補助費	100.000	34.260	65.740
維持会費		130.000	130.000	隊活動援助費	200.000 1.410.000	0 1.291.619	200.000 118.381
賛助会費		84.000	84.000	慶弔費	50.000	0	50.000
利息及配当金		47.758	47.758	交際費		71.000	△ 71.000
雑収入	BNJの返金・チケット	150.850	150.850	地区後援会費		50.000	△ 50.000
緑化募金還付金		16.730	16.730	会誠費	50.000	23.857	26.143
				事務費	95.000	61.595	33.405
				団行事積立金	100.000	250.000	△ 150.000
				団備品購入引当金		150.000	△ 150.000
				団積立準備金		200.000	△ 200.000
				予備費	81.797	60.000	21.797
前年度繰越金	405.797	405.797	0	次年度繰越金		386.127	△ 386.127
合計	2.886.797	3.305.635	463.838	合計	2.886.797	3.305.635	463.838

各隊活動援助費内訳

		カブ隊	ボーイ隊	シニア隊	ローバ隊
予算		552.000	576.000	252.000	30.000
決算	隊活動援助費	104.303	39.003	0	0
	夏期活動費	439.191	469.122	230.000	10.000
差額		8.506	67.875	22.000	20.000

貸借対照表

科目	金額	科目	金額
現金	76.269	団行事積立金	600.000
振替口座	524	団備品購入引当金	350.000
普通預金	92.014	団積立準備金	200.000
定期預金	1.618.190	預り金	217.600
繰越募金 寄付積立金	16.730	次年度繰越金	386.127
合計	1.803.727	合計	1.803.727

上記の通り相違ないことを報告致します

昭和58年9月13日

団会計　高橋美知代

昭和58年度の会計を監査した結果、適正に処理されていることを認めます

昭和58年10月7日

監査人 園田隆三

監査人 西山豊太郎

昭和59年度　団役務分担一覧表

(顧　　問) 小川玄諦 (名誉会員)

(育成会長) 中川恵造

団委員長 西村泰一

副団委員長 下坂紀一

団会計 高橋美知代

団委員 河北智恵子

〃 隅田泰江

〃 徳岡宏武

〃 玉井健之

〃 青山亨

〃 石原幸一良

〃 田井中正信

〃 原田保夫

〃 石田敬輔

〃 松本敬三

〃 奥田純夫

〃 宮本明

〃 山口明子

〃 丹羽武

〃 西山佳世子

〃 河合康幸

〃 黒宮富子

〃 五十嵐美紀子

〃 山川孝子

(　　) は総会当日選出する役務であるが、ここでは団委員会での推薦者として載せた。

(会計監査) 園田隆三

〃 西山豊太郎

財政担当委員

(1) 団の資産を管理。(2) 団・各隊の年間計画に基づく、年間収支予算の作成および決算報告。(3) 育成会に対し財政的協力を求める。

野営・行事担当委員（野・行）

(1) 団の各行事プログラムの立案、および資材調達。
(2) 各隊のキャンピング適地を選定し実地踏査を行う。
(3) 各隊活動で必要な場合、育成会の協力を求める。
(4) 備品リストを管理し、各隊管理団備品をチェックする。

進歩担当委員

(1) スカウトの進歩章獲得について激励を行い認証を与える業務。
(2) 技能章の考査について便宜をはかる。(3) ちかい、上進、進級の各式典が行われるよう協力する。

健康・安全担当委員（健・安）

(1) 集会場の管理。事故防止。キャンプ場実地踏査に参加協力。
(2) スカウト保険加入・継続手続等、スカウト保険担当。
(3) 日赤救急法講習会の案内・手続。

組織・拡張担当委員（組・拡）

(1) 新入隊募集の窓口。入隊申込案内、入隊説明会開催準備。
(2) 日本連盟年次登録業務を行う。休隊・退団の窓口。
(3) 団委員会の会合の設営、出欠管理。会議の記録。団報の製作発行。

指導者養成担当委員（指養）

(1) 各隊指導者の選任について打診等事前調整。
(2) 各種研修、講習会、研修所、実修所等の受講、入所を援助奨励。
(3) 後継者の発掘。(4) 苦情受付窓口。

各隊指導者

カブスカウト隊	ボーイスカウト隊	シニアスカウト隊	ローバースカウト隊
隊長 山川譲	隊長 南部忠之	隊長 本多直樹	隊長 大藪俊一
副長 山川勝也	副長 西村浩行	副長 河原昌史	副長 鶴田茂一
副長 榎本信也	副長 入矢徹雄	〃 山内哲雄	副長 中村三之助
副長 和田喜与太	副長補 吹田元路		〃 服部圭佐
副長 末吉央伯	山川裕之		

昭和59年度育成会収支予算書(案)

自 昭和59年9月1日
至 昭和59年8月31日

（単位 円）

収入の部

科目	予算	前年度予算	差額
入団費	16,000	16,000	0
育成会費	1,026,000	1,085,000	△ 59,000
事前行事費	1,416,000	1,380,000	36,000
（カブ隊）	576,000	552,000	24,000
（ボーイ隊）	600,000	576,000	24,000
（シニア隊）	240,000	228,000	12,000
（ローバー隊）	30,000	30,000	0
維持会費	20,000	50,000	△ 30,000
賛助会費	40,000		40,000
利息及配当金	50,000		50,000
雑収入	50,000	50,000	0
繰越金	80,000	95,000	△ 15,000
前年度繰越金	100,000		100,000
予備費	88,127	81,797	6,330
団行事積立金		100,000	△ 100,000
合計	2,944,127	2,886,797	57,330

支出の部

科目	予算	前年度予算	差額
育成会費	576,000	552,000	24,000
事前行事費	600,000	576,000	24,000
（カブ隊）	240,000	228,000	12,000
（ボーイ隊）	100,000	100,000	0
（シニア隊）	1,446,000	1,410,000	36,000
（ローバー隊）	552,000	552,000	0
事務費	576,000	552,000	24,000
交際費	600,000	576,000	24,000
地区協議会費	240,000	228,000	12,000
会議費	100,000		100,000
事務費	50,000	50,000	0
印刷費	80,000	95,000	△ 15,000
通信運搬費	100,000		100,000
予備費	88,127	81,797	6,330
団行事積立金		100,000	△ 100,000
合計	2,944,127	2,886,797	57,330

日本ボーイスカウト京都第38団育成会会則

第 1 条　名　称

本会は、日本ボーイスカウト京都第38団育成会と称する。（以下本会という）

第 2 条　目　的

本会は、財団法人ボーイスカウト日本連盟教育規定に定める育成団体の精神にのっとり、日本ボーイスカウト京都第38団（以下本団という）を設立し、その健全な育成に協力、これを後援することを目的とする。

第 3 条　会　員

本会の会員は、名誉会員、正会員、維持会員、賛助会員をもって構成する。

1, 名誉会員　育成会総会で推薦されたもの。
2, 正 会 員　本団に属する隊の隊員の保護者。
3, 維持会員　本会の目的に賛意をもち、継続して後援するもの。
4, 賛助会員　本会の目的に賛意をもち、随時後援するもの。

第 4 条　会　費

本会の会員は、所定の会費を納入するものとする。

1, 各種会員の会費の金額は別に定める。
2, 入団に際し、諸費を納入しなければならない。金額は別に定める。
3, 納入された会費及び入団諸費については返還しない。

第 5 条　育成会総会

育成会総会（以下総会という）は、第３条の名誉会員、正会員、維持会員でもって構成し、毎年１回秋季に開催する。また必要に応じて、臨時総会を開くことができる。

賛助会員については、団運営並びに、総会における議決権を有しない。

1, 総会を開くには、あらかじめ議事の内容を全育成会員（賛助会員をのぞく）に通知しておかなければならない。
2, 総会の議決は、出席者の可半数とし、可否同数の場合は、議長が決定する。

第 6 条　役員とその任務

本会の役員を次の通りとし、運営機関として団委員会を設け、その構成員となって任務を分担する。

1,	顧　問	若干名	相談役、育成会長を補佐する。
2,	育成会長	1 名	本会を代表し、総会を招集する。
3,	団委員長	1 名	団を代表し、団委員会を主宰する。また団会議の議長となる。
4,	副団委員長	若干名	団委員長の任務を分担、補佐する。
5,	団 会 計	1 名	会費等の徴収、並びに本会の経理を担当する。
6,	団 委 員	若干名	それぞれ役務を分担し、団委員会の一員として活動する。
7,	会計監査	2 名	本会の資産及び、経理を監査するが、団委員会の構成員から除く。

第 7 条　役員の選出と任期

役員の選出は、次の通りとする。

1, 顧問・育成会長・会計監査は総会で選出する。
2, 団委員長は、団委員の互選とし、副団委員長・団会計は、団委員長が団委員の中から指命する。
3, 団委員は、各隊保護者並びに、団委員会が選出する。選出規定を別に定める。
4, 任期は、団委員長は２ヵ年とし、その他は１ヵ年とする。ただし再任を妨げない。
5, 役員は総会で承認され就任する。任期間は当該年の総会の日までとする。